

芙蓉リースグループ
CSR報告書2015
ハイライト版



FUYO LEASE

CONTENTS

コーポレートスローガン	
会社概要	1
トップメッセージ	2
ESCOサービス	3
PC Eco & Valueリース、PCレンタル	5
リマーケティング事業	7
太陽光発電事業	9
担当役員メッセージ	10
自社グループの環境負荷低減の実績	
社会貢献活動「アクアdeスマイル」	11
女性活躍推進	13

コーポレートスローガン

前例のない場所へ。

私たちは考える。

リースとはモノを貸すことではない。

発想を、頭脳を、驚きを貸すことだ。

私たちは考える。

無理難題こそ歓迎したい。

新たなビジネスは、

そこからしか生まれえない。

私たちは考える。

期待に応えるのは義務である。

期待を超えてこそ仕事である。

私たちは考える。

ともに成功するのはたやすい。

苦しい時も向き合えるのが

パートナーである。

私たちは行動する。

この国のビジネスを、

もっと自由にするために、

私たちから大胆になる。

リースにできることを広げてゆく。

私たちは芙蓉リースです。

会社概要

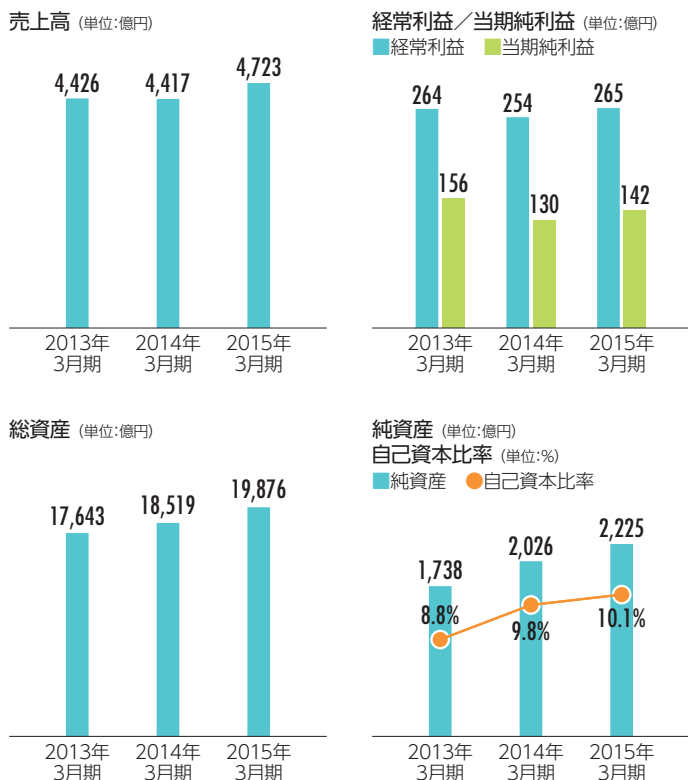
企業データ

(2015年3月31日現在)

商号	芙蓉総合リース株式会社 (Fuyo General Lease Co., Ltd.)
設立	1969年5月1日
資本金	10,532百万円
上場市場	東京証券取引所 市場第一部 (コード:8424)
従業員数	連結1,542名、単体669名
本社所在地	東京都千代田区三崎町3丁目3番23号 (ニチレイビル) TEL: 03(5275)8800(代)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 情報関連機器、事務用機器、産業機械、工作機械、商業用店舗設備、医療機器、船舶/航空機/車両ならびに輸送用機器、建築土木機械などのリースおよび割賦販売業務 金銭の貸付、その他各種金融業務 不動産リース 生命保険の募集業務 各種コンサルティング業務
営業拠点	<ul style="list-style-type: none"> 国内: 本社営業部および16拠点 海外現地法人: 5社6拠点
主な国内連結子会社	<ul style="list-style-type: none"> 芙蓉オートリース株式会社 株式会社エフ・ジー・エル・サービス 株式会社芙蓉リース販売 株式会社アクア・アート 株式会社エフ・ネット シャープファイナンス株式会社

業績などの推移(連結)

※3月決算





芙蓉リースグループならではの 本業と一体となったCSR活動に 力を注いでいます

取締役社長 佐藤 隆

芙蓉リースグループは、2014年4月に新たな「CSR行動指針」を策定し、それに基づく2016年度までの数値目標を設定しました。その目的は、2014年度～2016年度を対象年度とする中期経営計画「Value Creation 300」のスタートに合わせて、環境問題の解決や社会の発展に積極的に貢献していく当社グループの姿勢を社内外のステークホルダーに明確に示すことにありました。経営理念の第一に「リース事業を通じて企業活動をサポートし、社会の発展に貢献する」ことを掲げている当社グループにとって、本業とCSR活動は不可分なものであり、中期経営計画やCSR行動指針に沿った取り組みは着実に成果を上げています。

例えば、環境問題への有力なアプローチである再生可能エネルギー事業は、中期経営計画の重点戦略の一つとしており、2015年6月までに21カ所の大規模太陽光発電所を稼働させています。

また、成長戦略の基盤となるマネジメント面では、「女性の管理職登用に関する自主行動計画」を策定し、女性社員のさらなる活躍を推進しています。さらに、CSR活動においては、リースをはじめとする各種の金融機能を柔軟に活用し、環境・社会問題の解決を図るお客様の設備投資をしっかりとサポートするとともに、リース満了物件などの3R

(リデュース・リユース・リサイクル)を推進し、循環型社会の構築に寄与しています。

これからも私たちは、当社グループらしい、当社グループならではのエッセンスを加えた活動をグループ一丸となって展開し、「前例のない場所」をめざします。そして、皆様の期待を大きく超える価値あるサービスを提供し続けます。今後の当社グループにぜひご期待ください。

CSR行動指針

FUYO LEASEグループは、「人と地球にやさしい」事業に真摯に取り組み、持続可能な社会づくりに貢献したいと考えています。

- ① 環境関連分野におけるリースや商品・サービスを、積極的に提案・提供します。
- ② 再生可能エネルギー事業者として、クリーンエネルギーの供給を推進します。
- ③ 3Rの実践領域を拡大し、廃棄物の発生を抑えた循環型社会の実現に寄与します。
- ④ アクア・アート事業を通じて、オフィスや街中、そして都会の子供たちに「自然に触れる機会」と「笑顔」を届けます。

CSR活動の目標値と実績

項目	2014年度計画	2014年度実績	2015年度計画	2016年度目標
環境提案の件数	1,900件	2,274件	2,100件	2,300件
環境配慮型物件の取得金額	80億円	304億円	90億円	100億円
クリーンエネルギーの供給	38MW	47MW	65MW	100MW
リマーケティングの買取物件数	30,000件	84,754件	60,000件	100,000件
アクア・アートの稼働台数	856台	853台	888台	900台

自然エネルギーを活用して 省エネ対策を実現

— 温泉の源泉熱と排湯熱を活かしたESCOサービス



芙蓉リースは、アズビル株式会社との共同事業によって、常磐興産株式会社が福島県いわき市で運営する「スパリゾートハワイアンズ」におけるESCOサービスの提供を開始しました。

「スパリゾートハワイアンズ」は、映画「フラガール」のモデルとなった施設で、東京ドーム約6個分の敷地に5つの温泉テーマパークやホテル施設を有する日本最大級の温泉レジャー施設です。東日本大震災からの復旧整備を2012年1月末に完了し、地域と一体となって復興を牽引しています。

こうしたなか、芙蓉リースとアズビル株式会社は、温泉から出る源泉熱・排湯熱を利用した省エネ設備や高効率の熱源設備の導入、さらにエネルギーデータを収集・管

理するシステムである既存のBEMS*を活用した各種制御システムの改善と運転管理の効率化などを提案。自然エネルギーを活用することで、コストパフォーマンスに優れ、環境にもやさしいESCOサービスとして、採用いただきました。2015年4月から第一期のサービスの提供を開始し、2016年4月にはすべてのサービスの提供を予定しています。

芙蓉リースは、2006年に「エネルギー・環境営業室」を設置して以来、ESCOサービスの取り扱い実績を伸ばし、多くの民間企業や自治体のお客様に幅広く採用いただいています。今後も、それぞれのお客様のニーズに対し、最適な省エネを提案・促進することで、地球環境保全への貢献をめざしていきます。

*Building Energy Management System



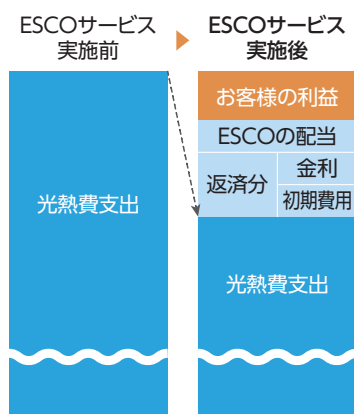


■ 「スパリゾートハワイアンズ」における
ESCOサービスによる省エネ効果(計画)

一次エネルギー削減量	20,605,526 (MJ/年) (削減率 7.03%)
原油換算削減量	531,623 (L/年) (削減率 7.03%)
CO ₂ 排出削減量	1,608 (t-CO ₂ /年) (削減率 9.23%)

■ ESCO (Energy Service Company) とは

ESCOは、省エネに関する提案や設備導入、資金調達など包括的なサービスを提供するものです。お客様はサービスを利用することで削減されたコストからESCO事業者へ費用を支払うため、追加費用を負担せずに省エネを実現でき、将来的な経費の削減にもつながります。



Customer's VOICE

常磐興産株式会社 スパリゾートハワイアンズ
ファシリティ管理グループならびにファシリティ企画室の皆様の声

「引き続き環境にやさしい施設づくりに
役立つ提案を期待しています!」



新設した空冷ヒートポンプチラー前にて

「スパリゾートハワイアンズ」は、旧称「常磐ハワイアンセンター」の時代から多くの皆様にご愛顧いただき、2015年1月に創業50周年を迎えました。オープンからの入場者数は累計6,000万人を超え、当社では、これからも皆様に喜んでいただける施設づくりにめざして取り組んでいます。

今回、芙蓉リースから提案があったESCOサービスでは、スパリゾートらしく源泉熱や排湯熱を活用した省エネ設備が導入されています。第2期のサービスが開始となる2016年4月以降は、年間約7%の省エネ効果と9%以上のCO₂排出削減が見込まれています。

芙蓉リースには、今後も引き続き環境にやさしい施設づくりに役立つ提案を期待しています。

EXEO

株式会社
協和エクシオ



パソコンの再利用による 環境貢献とコスト削減の両立を実現

— 「PC Eco & Valueリース」「PCレンタル」

Customer's VOICE

株式会社 協和エクシオ 調達部の皆様の声

「大量の旧PCのデータ消去と
新PCのキitting作業という
課題がスピーディに解決されました!」

株式会社 協和エクシオ

協和エクシオグループは、1954年の設立から、情報通信に関わるすべての設備について企画・設計から施工・保守までの一貫したサービスを全国的に提供しています。

社名である「エクシオ」は、ラテン語で「自らの殻を破り、常に外向きに挑戦する決意」を表しています。当社は、付加価値の高いトータルICTソリューションをグループ一体となって提供することで豊かな生活環境を創出しています。事業活動においても常に環境との調和を念頭に、一人ひとりが「できること、やるべきこと」を考え行動しています。

環境マネジメントシステム(ISO14001)の認証を取

得し、電力使用量や廃棄物の削減など事業活動に伴う環境負荷の低減に努めてきました。さらには森林育成活動、街の美化運動などの環境保全活動も順次拡大しています。

当社は2014年4月のWindows XPのサポート終了に際して、約10,000台のPCの総入れ替えをしましたが、特に課題となったのが、「旧PCのデータ消去」と「新PCのキitting作業」でした。これらの大量処理に短期間に対応し、課題を解決してくれたのが、芙蓉リースの「PC Eco & Valueリース」です。環境にやさしく、情報セキュリティの面でも安心かつコストも安い「PC Eco & Valueリース」には、大変助けられました。

中古パソコンを再商品化する体制を確立し、普及が進むタブレット端末にも対応

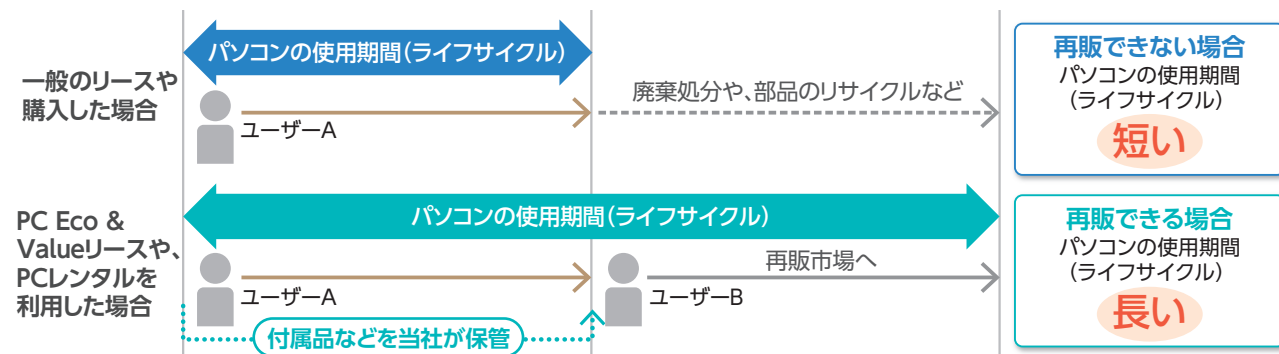
芙蓉リースが提供している「PC Eco & Valueリース」「PCレンタル」は、「パソコンを短いサイクルで最新のものに、できればリーズナブルに入れ替えたい」という多くのお客様のニーズにお応えするサービスです。

グループ会社エフ・ネットとともに中古パソコンを再商品化する体制を確立。一般のリースなどでは散逸してしまうパソコンの付属品を保管しておき、リース・レンタルが満了して返還されたパソコンに「データ消去」などの適切な処置を施して、再販しています。また、新しいパソコンを大量に導入する際に負担となる「キitting作業」など

を請け負うサービスも提供しているため、新旧のパソコンの入れ替えが容易に行えます。2013年からは、急速に普及が進んでいるタブレット端末もサービスの対象に加わり、お客様にとっての利便性がさらに高まりました。

パソコン返却時の中古価値を見込んでリース・レンタル料を設定するため、通常に比べ割安な料金でご利用いただけるのも、「PC Eco & Valueリース」「PCレンタル」の大きな特徴です。お客様には「環境貢献」と「コスト削減」の両立を実現するサービスとして、大変好評をいただいています。

III 「PC Eco & Valueリース」と「PCレンタル」のイメージ



パソコンのライフサイクルを支える 株式会社エフ・ネット

●「テクニカルサポートセンター」でのインストール作業

エフ・ネット本社内のテクニカルサポートセンターでは、新規導入パソコンのソフトウェアインストールと各種設定作業や、運用支援サービスを提供しています。



●「深川テクニカルセンター」でのデータ抹消・再商品化作業



1台ずつデータ抹消作業を実施



保管していた付属品などをセットして再販市場へ

深川テクニカルセンターでは、「PC Eco & Valueリース」「PCレンタル」の満了返却PCを月約5,000台(年間約6万台)受入、データの消去や動作チェックなど、再商品化のための作業を行っています。

両事業所で、パソコンの導入から終了までのライフサイクルを支えています。

環境とコストに配慮した 最適なソリューションを提供

不要資産の再利用を促進する「リマーケティング事業」

Customer's VOICE

東急不動産株式会社 経営管理本部 総務・人事部 総務グループ様の声

「煩雑なオフィス移転に際し、廃棄物とコストを同時に削減できる点を評価」



東急不動産

当社は、東急不動産ホールディングスグループの中核企業として、都市事業、住宅事業、ウェルネス事業、海外事業などを展開する総合不動産企業です。

グループの本拠地である渋谷では、2015年春から都市機能を根本から見直す官民一体の再開発事業が本格化し、当社もこの大型プロジェクトに参画しています。

時を同じくして、当社グループも2015年4月から順次グループ会社の移転・集約を進めており、8月には本社機能の移転を完了しました。移転に際して、芙蓉

リース販売から提案を受けたのが、「リマーケティング」サービスです。旧オフィスの机や椅子、キャビネットなどのなかにはまだ使えるものもありましたが、移転に伴う煩雑な作業の最中に「リユース」することまで思いが至らず、想定を超える提案でした。

廃棄物を削減し循環型社会の実現に貢献できる「リマーケティング」は、当社グループが掲げる環境ビジョンに合致しているだけでなく、コスト削減と手間のかかる作業のアウトソーシングができる点も評価しています。

移転後の東急不動産本社(左)と再開発後の渋谷の予想図(右)



不要になった機器・設備を買取り、廃棄費用と環境負荷の双方を削減

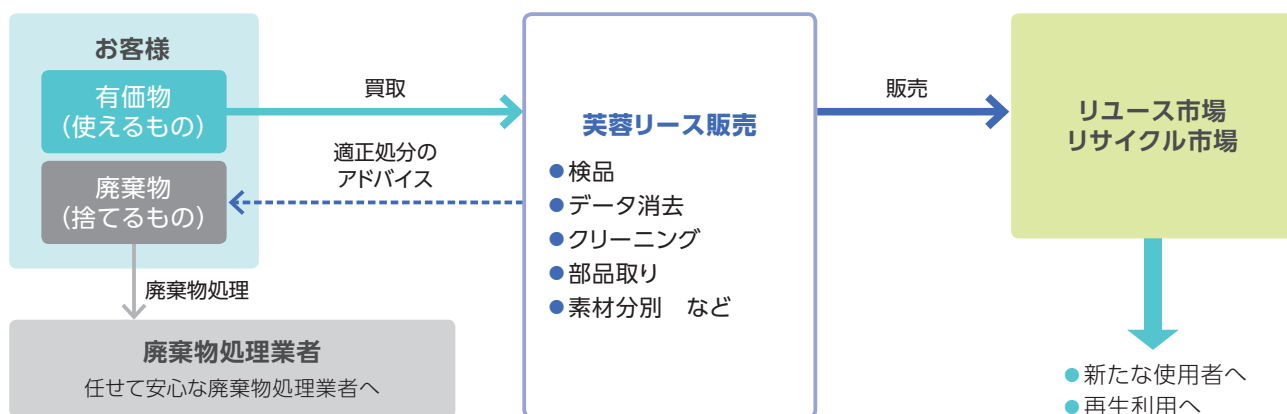
芙蓉リースのグループ会社、芙蓉リース販売では、リース満了物件を長年にわたって適正処理してきたノウハウを活かし、お客様の不要資産の処分に際し、環境とコストに配慮した最適なソリューションを提供する「リマーケティング事業」を展開しています。

企業の事務所の移転や機器の入れ替えなどにおいて発生する不要資産は、捨ててしまえば「廃棄物」となり、廃棄費用もかかります。そこで、芙蓉リース販売では、これ

ら中古資産のうち、有価物を買取り、リユース・リサイクル市場を通じて、新たな使用者に販売することで、再利用を促進しています。買取りにあたっては、ご要望に応じてパソコンなどの情報機器に含まれるデータ消去も承っています。

また、リユース・リサイクルが困難な物件に関しては、お客様に対し廃棄物の適正処理のアドバイスも行っています。

リマーケティング事業の仕組み



リユース・リサイクルの中核拠点 東京3Rセンター

2013年3月に東京都八王子市に移転・拡大した「東京3Rセンター」は、リース満了物件とリマーケティング事業による買取り物件をリユース・リサイクルする中核拠点です。循環型社会への貢献をめざすとともに、万全の情報セキュリティ体制による施設運営を行っています。

本格稼働した2013年度は、リース満了物件と買取り物件を合わせて約8万点、2014年度は9万点の物件を受け入れました。





クリスタル・クリア・ソーラーが運営する福島県富岡町の太陽光発電所

クリーンエネルギーの供給拡大

— クリスタル・クリア・ソーラーによる太陽光発電事業

太陽光・風力・地熱といった「再生可能エネルギー」は、CO₂やNO_xなどの有害物質の排出量が少ない「クリーンエネルギー」として、国のエネルギー政策の最重要課題の一つに位置づけられています。

芙蓉リースは、こうした重要課題の解決に向けて、メガソーラー（大規模太陽光発電所）事業に進出し、クリーンエネルギーの拡大に取り組んでいます。

2012年10月に、太陽光発電で50年の歴史を持つシャープ株式会社と共同出資で合同会社クリスタル・クリア・ソーラーを設立。2015年6月までに全国21カ所に太陽光発電所を開設しています。2017年3月までに全国30カ所に拡大し、約3万世帯分の電力の供給を行う計画です。

芙蓉リースでは、このメガソーラー事業を通じて、東日

本大震災で大きな被害を受けた東北地方の復興への貢献もめざしており、2015年6月末に開設した最も新しい太陽光発電所は、福島第一原子力発電所の事故で全町避難が続く福島県富岡町で商業運転を行っています。富岡町から借り受けた約3.1ヘクタールの土地に8,592枚の太陽光パネルを設置し、約663世帯分の電力の供給を行う計画で、売電収益の一部は、復興協力金として富岡町に納付することとしています。福島県内では双葉郡川内村に2カ所目の太陽光発電所を建設中で、2015年10月には完成する予定です。

芙蓉リースグループは、今後も太陽光発電事業などを通じて再生可能エネルギーの普及に努め、地球環境保全に取り組むとともに、被災地の復興に少しでも貢献していきたいと考えています。

CSR活動のさらなる進化をめざして



常務執行役員
藤田 義治

担当役員メッセージ

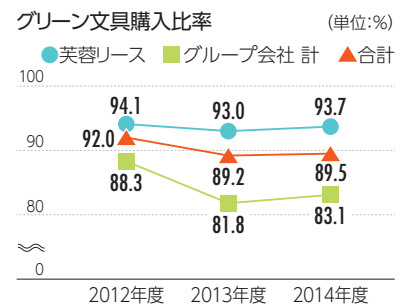
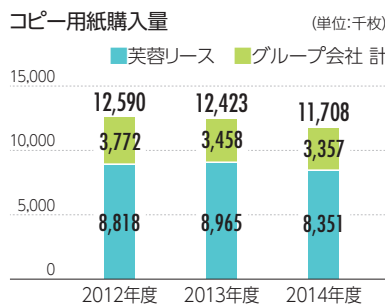
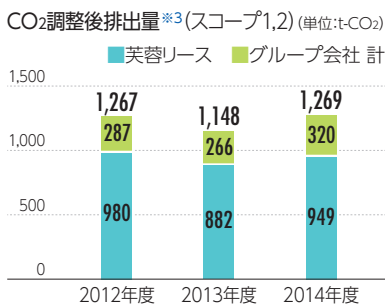
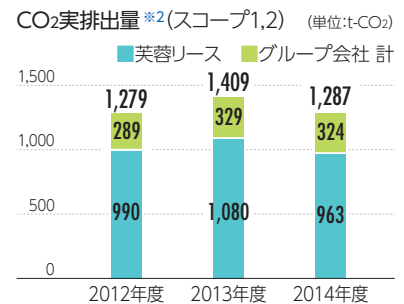
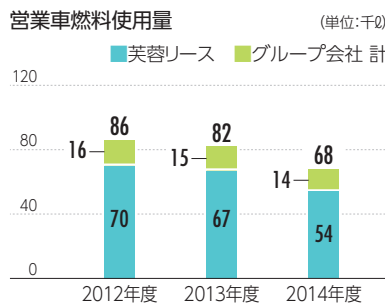
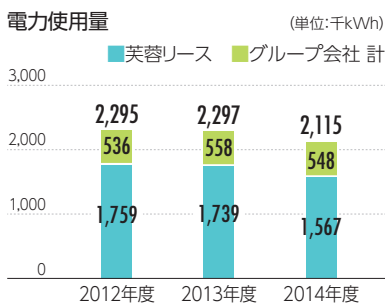
芙蓉リースグループは、2006年に初めて「CSR報告書」を発行しました。1回目の報告書には、「この2006年度CSR報告書の発行は、当社グループのCSR活動のスタートでもあると考えております。今後は、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションの一環として、当社グループのCSRの地道な活動報告として毎年発行していきたいと考えております。是非忌憚のないご意見・ご批判を賜りますよう、お願い申し上げます」と記述してあります。

それから10年、今回の「CSR報告書2015」は10回目の発行になります。この間、社会情勢・経済情勢が目まぐるしく変化するなか、ステークホルダーの皆様の真のニーズに応えるべく、当社グループの特性を活かしたCSR活動に、まさに地道に取り組んできました。また、報告・開示方法も、幅広いステークホルダーの皆様に、よりわかりやすく、より詳細な情報が伝わるよう、Webを併用するなどさまざまな工夫に努めてきました。

先般、上場企業に対する企業統治の指針として「コーポレートガバナンス・コード」が策定され、2015年6月から適用が開始されました。このコードでは、株主との関係のみならず、「株主以外のステークホルダーとの適切な協働」「適切な情報開示と透明性の確保」などの実践を求めており、いわゆるESG（環境・社会・統治）分野への積極的・能動的な対応や、正確でわかりやすく有用性の高い非財務情報の開示・提供などが重視されています。

前述のように、当社グループは従来から情報開示やステークホルダーの皆様との対話を大切にしてきました。「CSR活動のさらなる進化」には、ステークホルダーの皆様からのご意見・ご評価に真摯に耳を傾け、PDCAサイクルを回していくことが必要不可欠だからです。今後もこうした取り組みを継続し、広く社会から信頼される企業グループであり続けたいと考えています。

環境負荷低減の実績※1



※1 対象範囲は、芙蓉総合リース、芙蓉オートリース、エフ・ジー・エル・サービス、芙蓉リース販売、アクア・アート、エフ・ネット、ワイ・エフ・リーシングの国内全事業所。

※2 CO₂実排出量は、「特定排出者の事業活動に伴う温室効果ガスの排出量の算定に関する省令」の排出係数を用いて算定。(電気については各年度の電気事業者別の実排出係数を用いて算定。)ただし、芙蓉リース、およびグループ各社は、特定排出者には該当しません。

※3 CO₂調整後排出量は、「特定排出者の事業活動に伴う温室効果ガスの排出量の算定に関する省令」の排出係数を用いて算定。(電気については各年度の電気事業者別の調整後排出係数を用いて算定。)



東京都立工芸高等学校の制作グループの生徒さん：東京ドームホテルのロビーに展示された作品とともに(2015年夏)

地元の生徒・学生とともに、 アクアリウムで笑顔と癒しを提供

— インテリア水槽を使った社会貢献活動「アクアdeスマイル」



試作品のレイアウト作業(2015年夏)

芙蓉リースはグループ会社のアクア・アートとともに、自社商品のインテリア水槽「AQUA ART」を用いた社会貢献活動「アクアdeスマイル」に取り組んでいます。

「都会の子供たちに熱帯魚を見せてあげたい」「アクアリウムで、笑顔と癒しを届けたい」という想いを込め、幼稚園や母子生活支援施設に水槽を寄贈(無償レンタル)する活動を継続するとともに、2013年度からは、芙蓉リース本社の近隣に所在する東京都立工芸高等学校と東京デザイナー学院の生徒・学生さんたちに水槽内のデザイン製作を競ってもらい、優秀作品を商業施設などに展示して一般公開する活動を始めました。

芙蓉リースは今後とも本活動を通じて、子供たちや地域社会に笑顔と癒しを届けていきたいと考えています。



流山おおたかの森S・C(2014年夏)※上3点とも

水槽の寄贈先の皆様にもっと喜んでいただくために 社員による児童向けの 出前授業を実施

「アクアdeスマイル」では、水槽を寄贈している地元の幼稚園や母子生活支援施設の皆様にもっと喜んでいただけるよう、2013年度から、児童向けの環境教育イベントとして社員による出前授業を実施しています。

日頃から「AQUA ART」に触れている子供たちは熱帯魚が大好きで、その生態についての知識の豊かさには、説明する社員たちが驚かされるほどです。活動を通して、元気な子供たちと触れあう時間は、社員たちにとっても楽しいひとときになっています。



2014年は、夏休み期間に千葉県流山市の大型ショッピングセンター「流山おおたかの森S・C」で、クリスマスシーズンには東京六本木の「東京ミッドタウン」で展示イベントを実施しました。

3年目となる2015年は、「アクアdeスマイル」活動にご賛同くださった地元の株式会社東京ドームホテルと共同で開催し、夏休み期間に同ホテルで優秀な6作品を展示しました。

どの開催場所でも、楽しく独創的なデザインに飾られた水槽に、子供たちが声を上げて駆け寄る光景が何度も見られました。



東京ミッドタウン(2014年クリスマス)



女性がこれまで以上に持てる能力を発揮し、活躍できる環境づくりに向けて

「女性の役員・管理職登用にに関する自主行動計画」を策定・推進

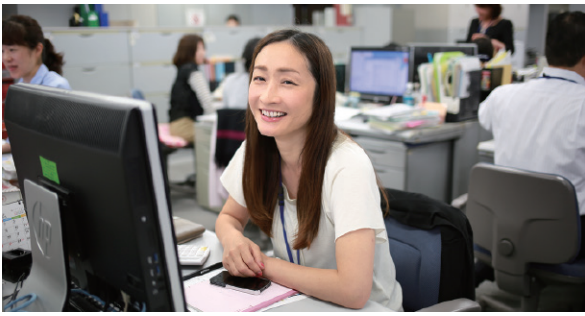
芙蓉リースでは、コーポレートスローガン「前例のない場所へ」のもと、お客様の期待を超えるソリューションの提供を実現するため、多様な価値観や発想力を持った人材の育成・登用に努めています。当社にとって人材は重要な資産であり、なかでも女性の活躍を推進することは経営上の重要課題と捉え、女性がこれまで以上に持てる能力を存分に発揮できる環境整備を進めています。

2014年12月には、「女性の役員・管理職登用にに関する自主行動計画」を策定し、「採用」「人材育成」「風土改革」「両立支援」の4つのテーマで、女性のさらなる活躍推進に向けた施策をスタートさせました。具体的には、個人別キャリアプランの設計による育成方針の明確化や、管理職候補者のキャリア開発支援、働きやすい職場づくりに向けた風土改革、育児休業支援策の拡充などに取り組

み、2020年までに女性管理職を現在の1.5倍(40名)にすることをめざしています。

具体的な実施内容

テーマ	目標・内容
(1) 採用	① 総合職採用における女性比率の向上
(2) 人材育成	① 個人別キャリアプランの設計による育成方針の明確化 ② 管理職候補者のキャリア開発支援 ③ ライフイベントなどを見据えたキャリア形成機会の提供
(3) 風土改革	① 意識改革、環境整備 ② 業務スリム化、効率的な時間運営の推進
(4) 育児・介護との両立支援	① 育児休業期間の延長 ② 半日休暇の取得制限緩和 ③ ワーキングマザーなどの外部相談窓口の設置



一人ひとりのキャリアプランを支援する3者面談を実施

キャリアの開発支援を目的に、すべての女性総合職を対象に、本人、所属長、総務部の3者間で定期的な面談を実施しています。課題や将来像を踏まえ、個人別のキャリアプランを設計し、一人ひとりの育成を支援しています。



いきいきと働く女性総合職



女性社員を対象とした「キャリア講演会」を開催

女性社員がこれからのキャリアを考え、設計する機会として、外部講師による「キャリア講演会」を開催しています。2015年2月から2回開催し、延べ108名の女性社員が参加しました。

キャリア講演会(2015年7月)

キャリア講演会のテーマと内容

回	テーマ	内容
第1回	「女性が働き続けるということ」 ～これからのキャリアを考える～	女性の働く環境変化、女性が活躍している他社の事例などを聞き、自分のキャリアについて考える
第2回	「気持ちよく働ける職場づくり」	CS・ESの幸せサイクル ～職場のさまざまな人の価値観を受け入れ、気持ちよく生産性のある仕事をするため、心のマナーやコミュニケーションについて考える～

より良い職場環境づくりに向け、ワーキンググループを発足

女性社員が、中長期的なキャリアビジョンを描き、いきいきと働き続けられる職場環境の整備を目的に、第1期ワーキンググループを2015年1月に発足しました。ワーキングマザー、若手女性社員、若手男性社員の7名で構成され、女性社員のライフイベントを見据えた就労支援制度の拡充、男性社員の育休取得推進、男性管理職の意識改革など、女性の活躍推進に欠かせない多様な価値観や働き方を認めあえるような風土づくりに向けた施策の検討などを行っています。



ワーキンググループのメンバー

編集方針

Webサイトとの情報の切り分けを図り、より読みやすくコンパクトな冊子にしました。

「CSR報告書2015／ハイライト版」では、進捗のあった取り組みや注力している取り組みをコンパクトにまとめました。

詳細な情報はWebサイトに掲載しています。グループ各社の取り組みもWebサイトで報告していますので、ぜひご覧ください。

報告対象組織 芙蓉総合リースおよび
連結子会社40社および関連会社4社

報告対象期間 2014年度(2014年4月1日～2015年3月31日)
※一部、対象期間外の報告を含んでいます。

発行時期 2015年9月(前回発行2014年10月)



表紙について

『オレンジの大地』(作者:You&I氏)

「太陽の色に染まる大地は、ことさら印象的でした。その事を思い出しながら描きました」と作者が紹介する風景画。鮮やかなコントラストでありながら不思議と落ち着いた気持ちにしてくれるこの作品は、「パラリンアート」が提供する作品の一つです。パラリンアートとは、障がいのあるアーティストを支援する活動で、作品使用料の約半分がアーティストに届けられ、彼らの社会進出を応援しています。芙蓉リースは、こうした活動を支援していくために、表紙ビジュアルにパラリンアートの作品を採用しました。



FUYO LEASE

芙蓉総合リース株式会社

〒101-8380
東京都千代田区三崎町3丁目3番23号(ニチレイビル)
TEL:03(5275)8800(代)
<http://www.fgl.co.jp/>

「CSR報告書2015」お問い合わせ先
コーポレートコミュニケーション室
TEL:03(5275)8891 FAX:03(5275)8950



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



FSC認証紙の使用
「適切に管理された森林からの木材(認証材)」を原料として、FSC(Forest Stewardship Council, 森林管理協議会)の基準に基づいた紙を使用しています。



環境負荷のより少ない植物由来のベジタブルインキを使用しています。